



2020年9月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月11日

上場会社名 PCIホールディングス株式会社
 コード番号 3918 URL <https://www.pci-h.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原口 直道
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 井口 直裕
 四半期報告書提出予定日 2020年8月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-6858-0530

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第3四半期の連結業績(2019年10月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第3四半期	12,428	4.6	409	13.8	444	8.4	92	63.0
2019年9月期第3四半期	11,885	10.6	475	15.4	485	18.6	251	22.9

(注) 包括利益 2020年9月期第3四半期 166百万円 (13.7%) 2019年9月期第3四半期 146百万円 (55.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第3四半期	11.28	
2019年9月期第3四半期	30.23	

(注) 1. 2019年9月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。2020年9月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期第3四半期	11,931	5,195	40.3	583.18
2019年9月期	11,315	5,033	43.0	591.52

(参考) 自己資本 2020年9月期第3四半期 4,803百万円 2019年9月期 4,865百万円

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期		30.00		30.00	60.00
2020年9月期		30.00			
2020年9月期(予想)				16.00	

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、2020年9月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式分割を行う影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」としております。

3. 2020年9月期の連結業績予想(2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,400	5.2	880	7.0	900	6.7	355	22.8	43.13

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年9月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割を考慮した額を記載しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期3Q	8,522,400 株	2019年9月期	8,522,400 株
期末自己株式数	2020年9月期3Q	285,006 株	2019年9月期	297,152 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年9月期3Q	8,229,653 株	2019年9月期3Q	8,312,140 株

(注)当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数(自己株式を含む)、期末自己株式数及び期中平均株式数(四半期累計)を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(その他の特記事項)

当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年10月1日～2020年6月30日)における我が国経済は、当初は雇用情勢・所得環境の改善の継続等、景気は緩やかな回復基調の兆しがみられたものの、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大の影響により急激に経済状況が悪化し、極めて厳しい状況下で推移いたしました。

当社グループが属する情報サービス産業におきましては、I o T(※1)、I o E(※2)、人工知能(AI)等の先端技術を活用したデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進に加え、新型コロナウイルス感染症対策に伴うテレワーク導入企業の増加によるITインフラ整備、サイバー攻撃等の脅威に対する情報セキュリティ対策強化への優先的な投資傾向がみられ、IT投資需要は底堅く推移いたしました。一方で、IT技術者不足は常態化しており、人材確保が継続的な課題となっております。

このような状況下において、当社グループは、これまでに培った技術基盤を核とした付加価値の高いサービス提供に邁進すると共に、グループ間シナジーにより、当社グループの成長戦略の柱であるI o T/I o Eソリューション事業の規模拡大を図ってまいりました。また、本格的なI o T社会の到来を見据え、巧妙化・複雑化するサイバー攻撃に対応する情報セキュリティビジネスに注力する等、社会的課題の解決と「安心・安全・豊かな社会」を目指した事業展開を推進してまいりました。加えて、半導体トータルソリューション事業における規模及び事業領域の拡大並びに資本業務提携先との協業強化を目的に、2019年11月29日付にて株式会社シスウェーブの株式50%を譲渡し、併せて2020年1月1日付でVSE株式会社を存続会社として株式会社シスウェーブと合併(当社連結子会社)、商号を株式会社プリバテックに変更した他、2020年5月にはサイバーセキュリティ事業の強化を目的に、当社グループが取扱うサイバーセキュリティソフト「AppGuard®」のメーカーであり、サイバーセキュリティソリューションを提供する株式会社BluePlanet-worksと資本業務提携を締結いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は12,428百万円(前年同期比4.6%増)、前連結会計年度に子会社化した株式会社インフィニテックの収益計上の季節特性により、営業利益は前第3四半期連結累計期間には至らず、409百万円(前年同期比13.8%減)、経常利益は444百万円(前年同期比8.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、当社が保有する有価証券のうち簿価に比べて実質価額が著しく下落したのについて投資有価証券評価損を特別損失として計上したため、92百万円(前年同期比63.0%減)となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

(ITソリューション事業)

ITソリューション事業につきましては、売上高は9,387百万円(前年同期比2.8%増)となり、セグメント利益は424百万円(前年同期比17.3%減)となりました。

以下では、ITソリューション事業における概況と売上高を主要区分別に示します。

① エンベデッドソリューション

ネットワーク装置及び制御装置開発案件が堅調に推移いたしましたが、自動車関連案件の新規受注が若干減少傾向となったこと及び当セグメントを担う主要な事業会社において第1四半期に戦略的な組織変更を行った影響等により、売上高は前第3四半期連結累計期間には至らず、3,833百万円(前年同期比6.4%減)となりました。

② ビジネスソリューション

企業向けソフトウェア開発における産業・流通向け案件及び社会インフラ構築案件、金融機関向け案件の増加に加え、メインフレーム分野における大口のハードウェア案件の売上寄与等により、総じて堅調に推移し、ビジネスソリューションの売上高は5,553百万円(前年同期比10.3%増)となりました。

(I o T/I o Eソリューション事業)

I o T/I o Eソリューション事業につきましては、売上高は1,718百万円(前年同期比26.7%増)となり、セグメント損失は△11百万円(前第3四半期連結累計期間は7百万円のセグメント利益)となりました。

通信事業分野が堅調に推移したことに加え、I o Tプラットフォーム関連事業が売上に寄与いたしました。一方、自社製品拡充のための研究開発費が増加したことから、セグメント利益は前第3四半期連結累計期間には至らず、減少する結果となりました。

(半導体トータルソリューション事業)

半導体トータルソリューション事業につきましては、売上高1,332百万円(前年同期比5.1%減)となり、セグメント損失は△21百万円(前第3四半期連結累計期間は13百万円のセグメント利益)となりました。

既存顧客との深耕拡大に努め、テスト評価案件や基板開発等の継続的な受注を得ましたが、車載系案件が減少し、売上高は前第3四半期連結累計期間には至らず、減少いたしました。また、一部の事業拠点におけるエンジニアの稼働率が減少したこと、新技術の実用化及び自社製品の販売に向けた積極的な研究開発投資を実行したこと等により、セグメント利益は前第3四半期連結累計期間に比べ、減少する結果となりました。

(注) 上記に用いられる用語の説明は以下のとおりであります。

(※1) I o T : (Internet of Things)

コンピュータ等の情報・通信機器だけでなく、様々な「モノ」に通信機能を持たせ、インターネットに接続、相互に通信することにより、自動認識や自動制御、遠隔計測等を行うこと。

(※2) I o E : (Internet of Everything)

I o Tよりも広い概念であり、ヒト・モノ・プロセス・データ等がインターネットにつながり、相互に通信が可能となる技術や状態、仕組みのこと。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、11,931百万円となり、前連結会計年度末に比べ616百万円増加いたしました。

流動資産につきましては、現金及び預金1,460百万円、たな卸資産101百万円の増加の一方で、受取手形及び売掛金961百万円、電子記録債権64百万円、その他74百万円の減少により、前連結会計年度末に比べ461百万円の増加となりました。

固定資産につきましては、有形固定資産20百万円の減少、無形固定資産63百万円の減少、投資その他の資産239百万円の増加により、前連結会計年度末に比べ155百万円の増加となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、6,736百万円となり、前連結会計年度末に比べ454百万円増加いたしました。

流動負債につきましては、短期借入金200百万円、1年内返済予定の長期借入金69百万円、その他76百万円の増加の一方で、買掛金206百万円、1年内償還予定の社債81百万円、未払金371百万円、賞与引当金68百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ399百万円の減少となりました。

固定負債につきましては、長期借入金1,000百万円の増加の一方で、社債106百万円、退職給付に係る負債21百万円、その他20百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ854百万円の増加となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は5,195百万円となり、前連結会計年度末に比べ161百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益92百万円、自己株式の処分15百万円、その他有価証券評価差額金78百万円、及び子会社株式の一部譲渡などによる非支配株主持分216百万円の増加の一方で、配当金の支払246百万円による減少があったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は40.3%(前連結会計年度末は43.0%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月期の連結業績予想につきましては、2020年5月11日付「2020年9月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,198,761	4,659,593
受取手形及び売掛金	3,529,860	2,568,020
電子記録債権	486,892	422,064
たな卸資産	164,744	266,397
その他	371,259	296,615
流動資産合計	7,751,518	8,212,691
固定資産		
有形固定資産	300,868	280,488
無形固定資産		
のれん	1,084,292	1,005,856
その他	353,065	367,954
無形固定資産合計	1,437,358	1,373,810
投資その他の資産		
投資有価証券	1,063,066	1,294,383
その他	761,900	770,122
投資その他の資産合計	1,824,967	2,064,505
固定資産合計	3,563,194	3,718,804
繰延資産	766	318
資産合計	11,315,479	11,931,814
負債の部		
流動負債		
買掛金	980,410	773,851
短期借入金	—	200,000
1年内償還予定の社債	237,500	156,250
1年内返済予定の長期借入金	574,428	643,559
未払金	618,844	247,130
未払法人税等	58,118	45,389
賞与引当金	273,176	204,532
役員賞与引当金	22,973	17,089
受注損失引当金	5,433	14,031
アフターコスト引当金	6,100	—
資産除去債務	937	—
その他	784,353	860,623
流動負債合計	3,562,275	3,162,458
固定負債		
社債	106,250	—
長期借入金	1,903,286	2,903,334
役員退職慰労引当金	47,328	49,218
退職給付に係る負債	180,348	158,907
資産除去債務	81,756	82,055
その他	400,332	380,061
固定負債合計	2,719,301	3,573,577
負債合計	6,281,577	6,736,035

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,046,232	1,046,232
資本剰余金	2,650,082	2,648,772
利益剰余金	1,592,272	1,438,202
自己株式	△386,410	△370,604
株主資本合計	4,902,177	4,762,603
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△36,742	41,266
その他の包括利益累計額合計	△36,742	41,266
新株予約権	—	7,011
非支配株主持分	168,466	384,897
純資産合計	5,033,901	5,195,778
負債純資産合計	11,315,479	11,931,814

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)
売上高	11,885,426	12,428,109
売上原価	8,844,873	9,211,848
売上総利益	3,040,552	3,216,260
販売費及び一般管理費	2,565,445	2,806,942
営業利益	475,107	409,318
営業外収益		
受取利息及び配当金	12,687	26,144
助成金収入	8,343	11,039
その他	5,149	13,072
営業外収益合計	26,179	50,256
営業外費用		
支払利息	8,965	9,406
支払手数料	1,991	1,025
投資事業組合運用損	3,785	3,691
その他	872	524
営業外費用合計	15,614	14,648
経常利益	485,672	444,926
特別利益		
固定資産売却益	6,519	500
固定資産受贈益	1,000	—
負ののれん発生益	24,228	—
特別利益合計	31,748	500
特別損失		
固定資産除却損	1,233	216
投資有価証券評価損	63,352	199,610
その他	—	6,741
特別損失合計	64,586	206,567
税金等調整前四半期純利益	452,833	238,859
法人税、住民税及び事業税	203,057	170,153
法人税等調整額	△13,782	△19,608
法人税等合計	189,274	150,544
四半期純利益	263,559	88,314
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	12,291	△4,554
親会社株主に帰属する四半期純利益	251,267	92,869

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	263,559	88,314
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△117,216	78,009
その他の包括利益合計	△117,216	78,009
四半期包括利益	146,343	166,323
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	134,051	170,878
非支配株主に係る四半期包括利益	12,291	△4,554

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。